

温室効果ガス削減計画

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

フジグラン東広島

(2) 事業所の所在地

〒739-0024 広島県東広島市西条町御園字4405番地

(3) 業種

百貨店・総合スーパー

(4) 事業所位置図
別紙のとおり

2 計画の期間

本計画の期間は、令和1年度を基準年度とし、令和3年度から令和7年度までの5年間とする

3 計画の基本的な方向

令和2年度は新型コロナウイルス蔓延の為、極端なCO2排出量の低減となった。
これから先の5年間に関しては、通常の営業を行っていた令和1年度を基準とする。

4 温室効果ガスの排出状況（二酸化炭素換算）

【エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果ガスの種類	温室効果ガス排出量（t-CO ₂ ）	
	基準年度	直近年度
	令和元年	令和4年度
二酸化炭素	3,720	2,050

【非エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果ガスの種類	温室効果ガス排出量（t-CO ₂ ）	
	基準年度	直近年度
	平成（ ）年度	令和（ ）年度
二酸化炭素		

【その他温室効果ガス】

温室効果ガスの種類	温室効果ガス排出量（t-CO ₂ ）	
	基準年度	直近年度
	平成（ ）年度	令和（ ）年度
メタン		
一酸化二窒素		
その他 温室効果 ガス (HFC PFC SF ₆ NF ₃)		

5 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度 (令和1年度)		削減目標		目標年度 (令和7年度)
	排出量 (a)	削減率 (b)	削減量 (c)	排出見込量 (d)	
エネルギー起源CO ₂	3,720	5.0	185	3,535	
非エネルギー起源CO ₂				0	
メタン				0	
一酸化二窒素				0	
その他 温室効果ガス				0	
温室効果ガス 実排出量総計	3,720	5.0	185	3,535	
温室効果ガス みなし排出量		-		3,535	
目標設定の考え方	毎年1%の削減を目標とする				

※ 削減率(b) = (c)/(a) × 100 削減量(c) = (a) - (d)

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標： 千h × 千m²

単位：排出量(t-CO₂)，原単位置 (kg等)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度 (令和 1 (2019) 年度)			原単位 削減目標	目標年度 (令和 7 (2025) 年度)		
	排出量 (a)	原単位 数値 (b)	原単位 (c)	削減率 (d)	排出 見込量 (e)	原単位 見込数値 (f)	原単位 見込 (g)
エネルギー起源CO ₂				#VALUE!			
非エネルギー起源CO ₂				#VALUE!			
メタン				#VALUE!			
一酸化二窒素				#VALUE!			
その他 温室効果ガス				#VALUE!			
総排出量				#VALUE!			
エネルギー消費原単位 (原油換算kl)	-	-	19.75	34.9	-	-	12.86
目標設定の考え方							

※ 削減率(d) = {(c) - (g)} / (c) × 100 原単位(c) = (a) / (b) 原単位見込(g) = (e) / (f)

6 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置項目及び目標並びに具体的な取組等

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組

	項 目	数値目標	具体的な取組
1	使用電力量の削減		・ BEMSによる空調の抑制稼働等を通年実施。 ・ 「エアコンの管理温度基準」「照明基準」の設定と実施。 ・ 管理標準に基づいた中間期のエネルギー管理
2			
3			
4			

※ 「原単位」で作成する場合は、数値目標欄の記載例中、「使用量」を「原単位」に適宜読み替えること。

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組（環境価値の活用等）

	種 類	合計量
1		
2		
3		

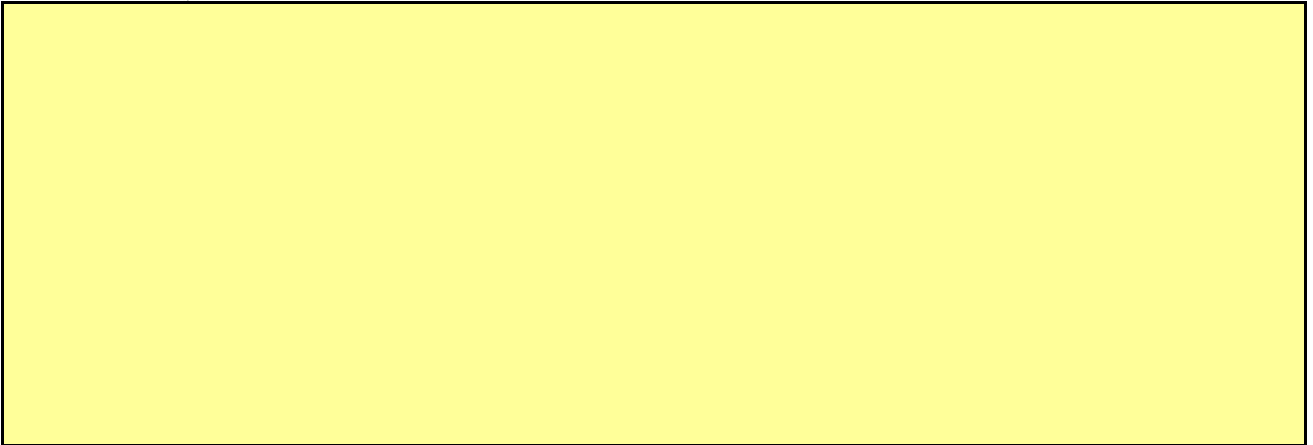
○ その他の取組

	項 目	数値目標	具体的な取組
1			
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組などをされていれば記載してください。

7 温室効果ガス削減計画の推進並びに実施状況の点検及び評価に関する方法等

(1) 推進・点検体制



(2) 実施状況の点検・評価



(3) 計画書等の公表

